



平成29年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年5月2日

上場会社名 株式会社 夢真ホールディングス
 コード番号 2362 URL <http://www.yumeshin.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 大央

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 片野 裕之

TEL 03-3210-1212

四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日

配当支払開始予定日

平成29年6月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第2四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第2四半期	14,517	29.7	1,290	6.5	1,368	10.5	822	1.0
28年9月期第2四半期	11,195	2.2	1,211	4.7	1,238	13.7	831	3.0

(注) 包括利益 29年9月期第2四半期 1,029百万円 (18.7%) 28年9月期第2四半期 867百万円 (8.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第2四半期	11.04	11.02
28年9月期第2四半期	11.15	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第2四半期	20,796	13,651	59.7
28年9月期	19,117	13,511	65.7

(参考) 自己資本 29年9月期第2四半期 12,422百万円 28年9月期 12,569百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期		17.50		17.50	35.00
29年9月期		15.00			
29年9月期(予想)				20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,800	32.4	3,600	47.9	3,600	46.2	2,100	29.4	28.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 2 社 (社名) 株式会社エクストリーム・スポーツ、Keepdata株式会社、除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年9月期2Q	74,573,440 株	28年9月期	74,573,440 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

29年9月期2Q	86 株	28年9月期	86 株
----------	------	--------	------

期中平均株式数(四半期累計)

29年9月期2Q	74,573,354 株	28年9月期2Q	74,573,354 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、平成29年5月16日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 連結の業績概況

当社グループが属する技術者派遣業界におきましては、日本全体として労働人口が減少しており、多くの業界が人材不足に陥っているため、需要は活況となりました。特に、高齢化及び若手不足が顕著な「建設業界」、技術革新が著しい「IT業界」の人材不足は深刻な状況となっております。そのため、当社グループでは、建設業界及びIT業界に対し「高付加価値の人材」を供給するべく、経営資源を集中し人材の確保及び育成を進めてまいりました。

その結果、売上高に関しましては、技術者の増員に起因した建築技術者派遣事業及びエンジニア派遣事業の伸張により前年同期比3,321百万円(29.7%)増加の14,517百万円となりました。

営業利益に関しましては、建築技術者派遣事業において派遣単価の改善が順調に進み、36.6%の増益となりましたが、教育関連事業及びIT関連事業での先行投資により、前年同期比78百万円(6.5%)増加の1,290百万円と限定的となりました。

経常利益に関しましては、営業利益の増加により前年同期比130百万円(10.5%)増加の1,368百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益に関しましては、前年同期比8百万円(1.0%)減少の822百万円となりました。当第2四半期連結累計期間の業績は、下表のとおりとなります。

(単位：百万円)

	平成28年9月期 第2四半期	平成29年9月期 第2四半期	増減	増減率
売上高	11,195	14,517	+3,321	29.7%
営業利益	1,211	1,290	+78	6.5%
経常利益	1,238	1,368	+130	10.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	831	822	△8	△1.0%

② セグメント別の業績概況

当社の報告セグメントは「建築技術者派遣事業」、「エンジニア派遣事業」、「教育関連事業」及び「IT関連事業」の4つとなります。

各セグメントの主な事業及び事業会社については、下表をご参照ください。

(平成29年3月31日現在)

セグメント名	主な事業の内容	事業会社名
建築技術者派遣事業	・建築現場への施工管理技術者派遣 ・CADオペレーター派遣	(株)夢真ホールディングス
エンジニア派遣事業	・製造、IT業界へのエンジニア派遣	(株)夢テクノロジー
教育関連事業	・ハイクラスITエンジニアの育成 ・建設IT技術者の育成 ・建設関連国家資格の取得対策講座	(株)夢エデュケーション
IT関連事業	・建設業界へのITサービス ・ベトナムでのオフショア開発 ・ビッグデータプラットフォームの提供	(株)夢エデュケーション (株)ギャラクシー (株)ソーシャルフィンテック Keepdata(株)
その他事業	・建設業及び製造業への人材紹介 ・フィリピン現地人材への日本語教育 ・スポーツ業界向け人材紹介	(株)夢エージェント Yumeagent Philippines corp. (株)エクストリーム・スポーツ

(注) その他事業に区分されていたBuzzBox(株)は、当第2四半期連結会計期間において(株)夢エージェントと合併したことにより、消滅しております。

セグメント別の業績については、次のとおりとなります。なお、セグメント利益又は損失に関しましては、営業利益と調整を行った数値となります。

また、第1四半期連結会計期間から報告セグメントの区分を変更しており、前年同期との比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値で表示しております。

(a) 建築技術者派遣事業

(単位：百万円)

	平成28年9月期 第2四半期	平成29年9月期 第2四半期	増減	増減率
売上高	8,425	10,901	+2,476	29.4%
セグメント利益	1,068	1,460	+391	36.6%
期末技術者数	2,943人	3,865人	+922人	31.3%
期中平均技術者数	2,909人	3,643人	+734人	25.2%

<当事業の概況>

当社グループの中核事業であります建築技術者派遣事業におきましては、ゼネコン各社が抱える技術者の「高齢化」、「若手不足」の影響により、派遣需要は旺盛に推移いたしました。また、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピック関連工事及びリニア中央新幹線関連工事などが徐々に本格化する中、年間採用人数2,000人計画とし採用活動に注力してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間にて1,155人（前年同期918人）の入社となりました。それに伴い平成29年3月末現在の在籍技術者数は前年同期比922人増加の3,865人となっております。

<当事業の業績>

売上高に関しましては、技術者の増員による稼働人数の増加及び派遣単価の改善により、前年同期比2,476百万円（29.4%）増加の10,901百万円となりました。

セグメント利益に関しましては、派遣単価の改善により売上総利益率が前年同期比0.3ポイント上昇したことに加え、販売費及び一般管理費率を一定にコントロールしたことにより、前年同期比391百万円（36.6%）増加の1,460百万円となりました。

(ご参考) 建築技術者派遣事業における四半期連結会計期間毎の業績推移

① 前連結会計年度（平成27年10月1日～平成28年9月30日）

(単位：百万円)

	平成28年9月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	4,025	4,400	4,267	4,707
売上原価	2,970	3,045	3,027	3,327
原価率	73.8%	69.2%	71.0%	70.7%
売上総利益	1,055	1,355	1,239	1,379
総利益率	26.2%	30.8%	29.0%	29.3%

② 当連結会計年度（平成28年10月1日～平成29年9月30日）

(単位：百万円)

	平成29年9月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	5,278	5,623	—	—
売上原価	3,704	3,876	—	—
原価率	70.2%	68.9%	—	—
売上総利益	1,573	1,746	—	—
総利益率	29.8%	31.1%	—	—

(b) エンジニア派遣事業

(単位：百万円)

	平成28年9月期 第2四半期	平成29年9月期 第2半期	増減	増減率
売上高	2,756	3,429	+673	24.4%
セグメント利益	208	183	△24	△11.8%
期末エンジニア数	986人	1,380人	+394人	40.0%
期中平均エンジニア数	919人	1,236人	+317人	34.5%

<当事業の概況>

エンジニア派遣事業におきましては、主要顧客である製造業各社において、競争力を担保するための合理化及び省力化への投資需要は引き続き高い水準となりました。

また、情報系エンジニアの派遣先となるIT業界においても、インフラ整備による投資をはじめ、大きく成長が見込まれる先端的IT技術（フィンテック技術、拡張現実（AR）、バーチャルリアリティ（VR）、Internet of Things（IoT）など）への投資も拡大しております。そのため、製造業及びITエンジニアに対する需要は引き続き活況となりました。

このような事業環境の下、若手及び女性エンジニアの活躍が期待できる新たなマーケットの開拓を進めてまいりました。また、主に機械及び情報系エンジニアの採用強化を掲げ、採用活動に注力してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間にて349人（前年同期198人）の入社となりました。それに伴い平成29年3月末現在の在籍エンジニア数は前年同期比394人増加の1,380人となっております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、エンジニア数の増加により、前年同期比673百万円（24.4%）増加の3,429百万円となりましたが、セグメント利益では、採用コストの上昇により前年同期比24百万円（11.8%）減少の183百万円となりました。

(c) 教育関連事業

(単位：百万円)

	平成28年9月期 第2四半期	平成29年9月期 第2四半期	増減	増減率
売上高	—	22	—	—
セグメント損失（△）	—	△184	—	—

<当事業の概況>

教育関連事業におきましては、平成28年5月より事業を開始し、講座カリキュラムの作成、教育研修施設の整備及びホームページの作成など、先行投資を行ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は22百万円、セグメント損失は184百万円となりました。

(d) IT関連事業

(単位：百万円)

	平成28年9月期 第2四半期	平成29年9月期 第2四半期	増減	増減率
売上高	—	155	—	—
セグメント損失(△)	—	△61	—	—

<当事業の概況>

IT関連事業は、第1四半期連結会計期間に新設したセグメント区分であり、主に建設業界へのITサービス及びベトナムでのオフショア開発サービスの提供などを行ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は155百万円、セグメント損失は61百万円となりました。

(e) その他事業

(単位：百万円)

	平成28年9月期 第2四半期	平成29年9月期 第2四半期	増減	増減率
売上高	32	81	+48	147.6%
セグメント損失(△)	△46	△30	+15	—

<当事業の概況>

その他事業におきましては、主に建設及び製造業各社に対し、人材紹介を行ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は81百万円、セグメント損失は30百万円となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,723,679	8,090,828
受取手形及び売掛金	3,642,377	4,369,176
たな卸資産	850	7,963
その他	988,449	1,277,801
貸倒引当金	△21,661	△22,602
流動資産合計	13,333,695	13,723,166
固定資産		
有形固定資産	1,352,637	1,478,188
無形固定資産		
のれん	1,175,159	1,213,451
その他	45,560	148,012
無形固定資産合計	1,220,720	1,361,463
投資その他の資産		
投資有価証券	1,566,017	2,528,626
その他	1,660,553	1,696,122
貸倒引当金	△33,517	△34,965
投資その他の資産合計	3,193,053	4,189,783
固定資産合計	5,766,412	7,029,436
繰延資産		
株式交付費	17,706	43,651
繰延資産合計	17,706	43,651
資産合計	19,117,814	20,796,254
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,100	20,876
短期借入金	100,000	1,038,100
1年内返済予定の長期借入金	791,300	809,621
未払法人税等	252,290	670,622
賞与引当金	381,982	455,089
その他	2,014,827	2,382,084
流動負債合計	3,551,500	5,376,394
固定負債		
長期借入金	1,644,950	1,261,048
退職給付に係る負債	258,413	272,800
資産除去債務	44,874	66,181
その他	106,493	168,013
固定負債合計	2,054,731	1,768,044
負債合計	5,606,231	7,144,438

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	805,147	805,147
資本剰余金	9,554,645	9,693,089
利益剰余金	2,314,738	1,832,636
自己株式	△9	△9
株主資本合計	12,674,521	12,330,863
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△96,610	98,302
為替換算調整勘定	△4,515	△3,402
退職給付に係る調整累計額	△4,094	△3,569
その他の包括利益累計額合計	△105,220	91,330
新株予約権	95,721	73,771
非支配株主持分	846,559	1,155,850
純資産合計	13,511,582	13,651,815
負債純資産合計	19,117,814	20,796,254

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
売上高	11,195,615	14,517,359
売上原価	8,056,704	10,258,750
売上総利益	3,138,911	4,258,609
販売費及び一般管理費	1,926,945	2,968,342
営業利益	1,211,965	1,290,266
営業外収益		
受取利息	5,160	1,783
受取配当金	19	26
投資有価証券売却益	44,248	11,015
為替差益	—	59,123
受取家賃	49,204	56,403
その他	16,910	13,559
営業外収益合計	115,542	141,910
営業外費用		
支払利息	14,060	12,154
賃貸収入原価	25,040	30,125
為替差損	36,987	—
その他	12,798	21,175
営業外費用合計	88,886	63,455
経常利益	1,238,621	1,368,721
特別利益		
新株予約権戻入益	1,382	17,226
特別利益合計	1,382	17,226
特別損失		
固定資産除却損	529	—
特別損失合計	529	—
税金等調整前四半期純利益	1,239,473	1,385,948
法人税、住民税及び事業税	363,744	614,675
法人税等調整額	△2,585	△51,927
法人税等合計	361,158	562,748
四半期純利益	878,314	823,200
非支配株主に帰属する四半期純利益	47,133	268
親会社株主に帰属する四半期純利益	831,181	822,931

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	878,314	823,200
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,581	203,800
為替換算調整勘定	—	1,113
退職給付に係る調整額	2,542	1,302
その他の包括利益合計	△11,038	206,217
四半期包括利益	867,276	1,029,417
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	821,178	1,019,188
非支配株主に係る四半期包括利益	46,097	10,228

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。